障害者雇用をもっとスムーズに！

これまで（出社）

- 座席確保コスト
- 通勤が大変
- 在宅時に孤立
- 採用が難しい
- 離職リスク
- 法定障害者雇用率の未達
- 納付金コスト（月5万円／人）







在宅勤務（Zoom）つながりが薄く、課題が見えにくい



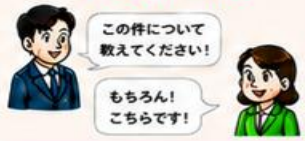
通勤を前提にすると採用できる障害者の対象が限定され、定着率も不安定。

これから（Office Hub）

- 座席整備コストなし
- 通勤なしの在宅勤務
- すぐ質問できる
- 孤立防止
- 雇用対象の拡大
- 定着率アップ
- 法定雇用率クリア



すぐ質問・相談



気軽な声かけ・見守り



時々出社でつながり強化



在宅勤務が前提だから、採用できる障害者の対象が広がり、定着率もアップ。

採用して終わりではなく、働き続けられる障害者雇用へ

Office Hubで、通勤負担の軽減、在宅時の孤立防止、日常的な見守り、相談しやすさ、定着支援を実現